

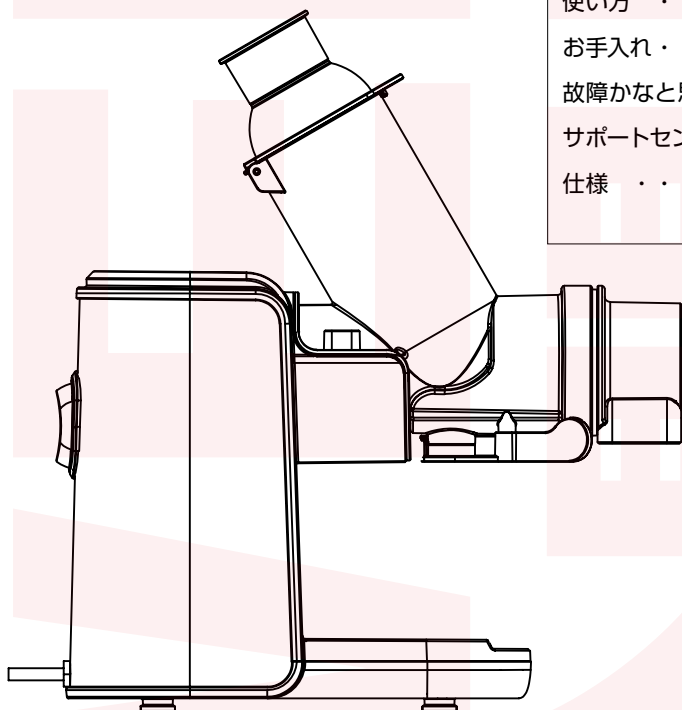
# THANKO

## 型番：WHSLJUSBK

# 取扱説明書

Ver2.0 y

|              |       |
|--------------|-------|
| 安全上のご注意      | 2～4   |
| 各部なまえ        | 5     |
| 組み立て方法       | 6・7   |
| 材料の準備        | 8     |
| 使い方          | 9～11  |
| お手入れ         | 12～15 |
| 故障かなと思ったら    | 16    |
| サポートセンターのご案内 | 17    |
| 仕様           | 18    |



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に  
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。  
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用  
Use only in Japan


保証期間：購入日より12カ月


# 安全上のご注意

必ずお守りください





お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。



## ●表示の説明

 **警告** 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

## ●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

    禁止（してはいけない内容）を示します。

  強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## ◆電源プラグ・電源コードについて

### 警告



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。  
感電のおそれ。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。  
火災・感電の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。  
火災・感電の原因。



交流 100V 以外で使用しない。（日本国内専用）  
発火するおそれ。



乳幼児にプラグをなめさせない。  
感電・けがの原因。



電源プラグにピンなどの金属片、ゴミなどを付着させない。  
感電・ショート・発火の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使わない。  
感電・ショート・発火の原因。



電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って引き抜く。  
感電・発火・故障の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう。  
感電・発火・故障の原因。



電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。  
ショート・感電の原因。

### 注意



使用後電源コードを本体に巻き付けない。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから外す。  
感電・漏電・火災の原因。



部品の取付・取り外し時は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。  
感電・けがの原因。



電源コードはすべてほどいて使用する。  
感電・ショートの原因。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ◆本体の取り扱いについて

### ⚠ 警告



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。  
火災・感電・けがの原因。  
故障の際は弊社サポートまでご相談ください。



子供や操作に不慣れな人だけで使わせない。幼児の手の届くところで使用しない。  
やけど・感電・けがの原因。



本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。  
やけど・感電・けがの原因。



運転中にキャップを開けたり、投入口などに指・スプーン・はし・清掃用ブラシなどの異物を突っ込まない。  
故障・けがの原因。



不安定・滑りやすい場所や水気・振動に弱いところで使用しない。  
転倒によるけが・故障の原因。



屋外で使用しない。  
漏電・感電の原因。



髪の毛・ネックレス・服のひもなどを投入口に近づけない。  
巻き込まれてけがのおそれ。



本体を水につけたり、水に濡らしたりしない。  
ショート・感電・故障の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。  
・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している  
・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い  
・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする  
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする  
・本体が動作しない など  
上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



調理以外の用途で使用しない。  
故障・やけど・けがの原因。



ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない。  
変形・故障の原因。



使用中は本体を移動させない。  
故障・けがの原因。

### ⚠ 注意



変形や破損など異常があるときは使用しない。  
けが・感電・火災の原因。



運転中に持ち運ばない。  
けがの原因。



移動するときは、容器と本体を別々にして、それぞれ下側を持つ。  
けがの原因。



専用部品以外は使用しない。  
故障・けがの原因。



倒したり、ぶつかけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない。  
けが・感電・火災の原因。



材料を多く詰め込んだり、かたい材料を強く押し込まない。  
破損のおそれ。



壁やカーテンなどの近くで使用しない。  
汚損の原因。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠ 注意



30 秒以上の空運転をしない。

破損のおそれ。



運転停止後、回転が完全に止まるまでは  
フタを外さない。

けがのおそれ。



電源コードに足を引っかけない。

やけど・けが・故障の原因。



直射日光が当たる場所で使用、保管しない。

変色の原因。



業務用として使わない。

やけど・故障の原因。



桃のような大きく固い種があるものはそ  
のまま投入しない。

故障の原因。



穀物粉碎用として使用しない。

破損の原因。



15 分以上連続で使用しない。

故障の原因。

# 各部のなまえ

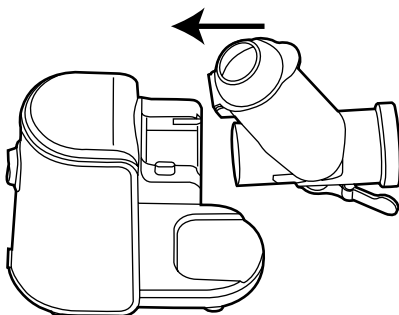
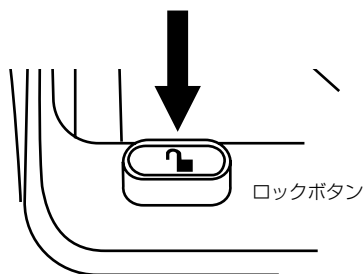
ご使用前に本体以外の部品を洗ってください。



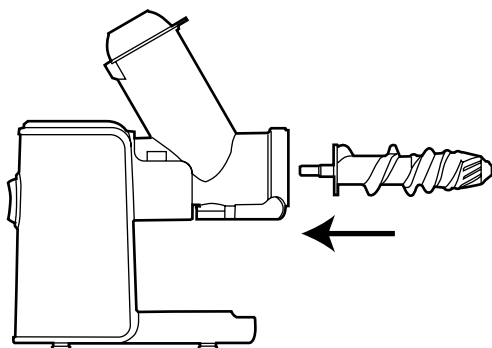
# 組み立て方法 (分解方法)

組み立て・分解時には必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

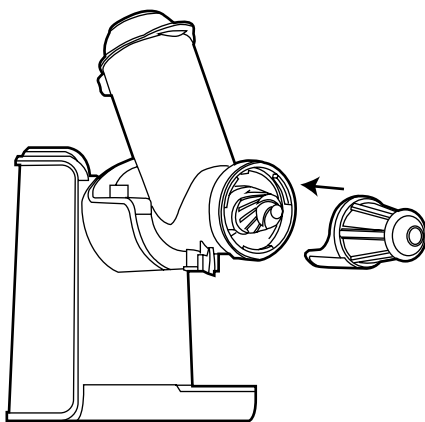
- 1** 本体にドラムを差し込みます。本体にあるロックボタンを押しながら凹凸を合わせ、スライドさせます。カチッと音がなるまで差し込んでください。



- 2** ドラム内にスクリューを差し込みます。奥までしっかりと差し込んでください。



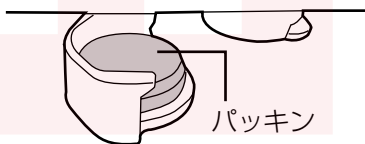
- 3** フィルターを取り付けます。右図を参考に、出っ張っている方を下にして奥までしっかりと差し込んでください。



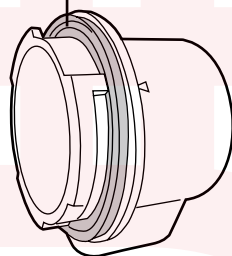
# 組み立て方法つづき

## 4

ジュースキャップ、キャップにパッキンを取り付けます。

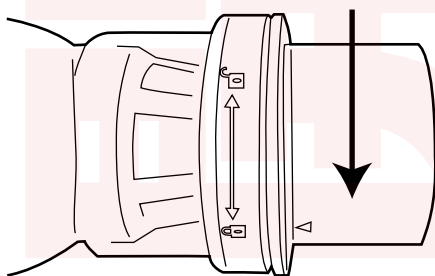
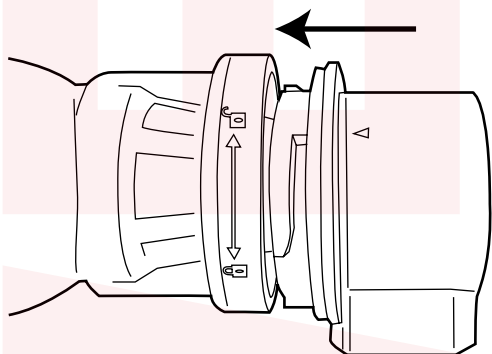


パッキン



## 5

本体にキャップを取り付けます。キャップの▲をロックが外れたアイコンの位置に合わせます。奥まで差し込んだら、下図の下方向にうごかしてください。ロックのアイコン位置まで回してください。



上からみたところ

# 材料の準備

## 調理できない食品

肉類・魚類・穀物類

ねばり気の強い食品（自然薯、納豆、やまといも、ジャムなど）

固い食品（氷、乾燥大豆、柿や桃の種など）

水分が少ない食品（生のかぼちゃ、ごぼうなど）

熱いもの、乾物、凍ったままのかたいものなど。

?

なぜ種を取らなければ  
ならないのでしょうか？

酵素を阻害するから。

酵素を阻害するから。

種は果実を栄養に芽を出そうとします。そのため、酵素を破壊し、栄養にしてしまうのです。

皮・種をとるもの

みかん、オレンジ、レモンなどの柑橘類、メロン、アボカド、パイナップルなど。  
投入口に入る大きさに分けてください。

種をとるもの

リンゴ、桃、梨、プルーン、パパイヤなど。  
皮を剥く必要はありません。投入口に入る大きさに切り分けてください。

ヘタだけとるもの

いちご、トマト、ピーマン、ニンジンなど。  
ヘタをとって、投入口に入る大きさに切り分けてください。

小さく切り分けるもの

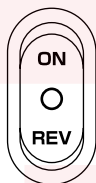
小松菜、キャベツ、ケールなどの繊維の多いものは、3～4cm ぐらいにカットすると効率よく絞ることができます。

- ・水煮大豆、バナナなどは水分が少ないため、水や牛乳と一緒にいれてください。
- ・ニンジンは水分が少なく繊維が多いため、しぼりかすが多く出ます。
- ・葉野菜類は、水分の多い果実と組み合わせると絞りやすくなります。
- ・葉と茎がある野菜は、葉と茎を交互に投入してください。

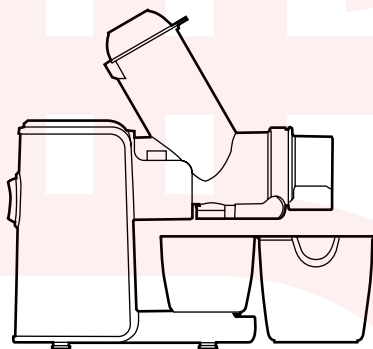


# 使い方

- 1** 組み立て済の本体を、水平で安定した場所に設置します。ジュースカップと搾りかすカップをセットします。  
電源スイッチが○（オフ）になっているのを確認します。



ON/REV が  
押されていない状態

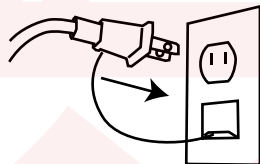
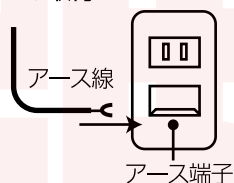


- 2** アース設置は必須ではありませんが、安全にご使用いただくために取り付けることを推奨いたします。接地抵抗値 100 Ω 以下であることを確認してください。  
電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

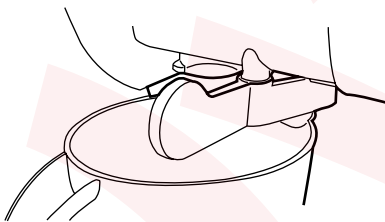
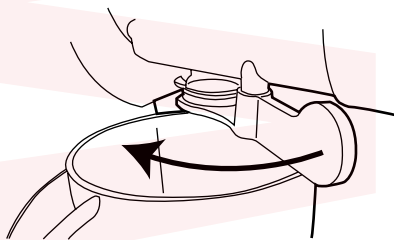
## △ 注意

- ・コンセントにアース端子がない場合、必ず電気設備技術基準に基づく電気工事士によるD種接地工事をしてください。詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。工事の際は、工事費用が別途必要です。
- ・電源回路には漏電ブレーカーが必要です。法令で定められています。
- ・ガス管、水道管、電話、避雷針のアース回路、漏電ブレーカーなど他の製品のアース回路には接続しないでください。法令で禁止されています。

## アースの取付



- 3** ジュースキャップを閉じます。



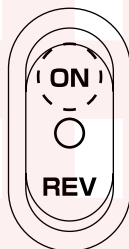
# 使い方つづき

## 4

電源スイッチを「ON」にします。



空運転を防ぐため、ON にしたら  
すぐに材料を入れてください。

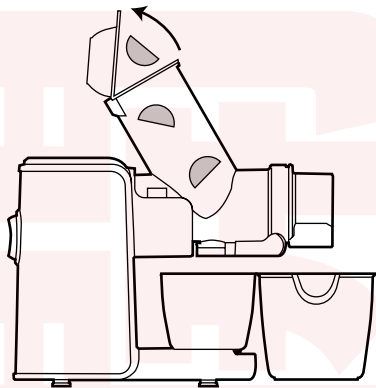


## 5

投入口のフタを開け、準備した食材を少しずつ入れ  
ます。(小さいものは、フタを開けずに投入するこ  
ともできます) 投入後はフタを締めてください。



一度に大量の食材を投入しないで  
ください。食材が本体内部でつ  
まり故障の原因になります。

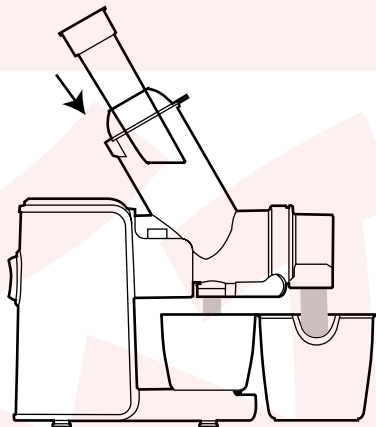


## 6

フタを閉めた後、プッシャーを投入口に入れて、食  
材をスクリューにゆっくりと落とし込みます。  
プッシャーには入れる向きがあります。プッシャー  
の凹みと投入口の形を合わせてください。



・大量の食材を一度に押し込むた  
めにプッシャーを使わないでくだ  
さい。故障の原因になります。  
・プッシャー以外の棒やはし、指  
などを投入口に入れないでくだ  
さい。けが・故障の原因になります。



# 使い方つづき

## 食材が詰まった時は

食材が詰まったり、空回りしている時は、電源スイッチの「REV」（逆回転）を押し続けてください。押し続けている間逆回転します。2～3秒後、電源スイッチを「ON」に戻します。それでもつまりが解消しない場合は、電源スイッチを〇（オフ）にして、電源プラグを抜き、本体から部品を外します。詰まった食材を取り除いてください。



逆回転時は、必ずフタをしっかりと押えてください。食材が逆流してフタを持ち上げる場合があります。



**7** 手順の5、6を繰り返し、すべての食材を投入口に入れます。



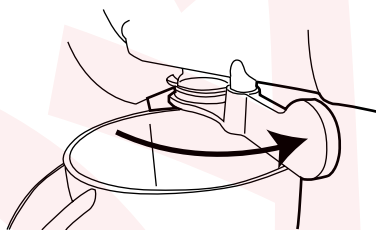
15分以上連続で運転しないでください。続けて使用する場合は、30分以上休ませてから使用してください。

ジュースカップの最大目盛（400ml）を超えてジュースをいれないでください。

最大目盛  
400ml



**8** すべてしぼり終わったら、ジュースカップを閉じてください。電源スイッチを〇（オフ）にして、電源プラグをコンセントからぬいてください。



# お手入れ

## ⚠ 警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う

感電・発火・故障の原因

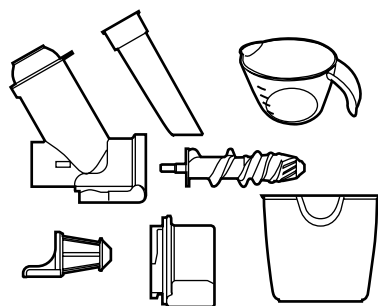
- ベンジンやシンナー、漂白剤、みがき粉、アルカリ性洗剤は使わないでください。(表面を傷つける原因)
- 洗剤は食器用洗剤(中性)を使ってください。
- スポンジなどのやわらかいもので洗い、たわし、ナイロンたわし、金属たわしは使わないでください。(表面を傷つける原因)

## 食器洗い乾燥機での洗浄・乾燥について

食器洗い乾燥機で洗浄・乾燥ができるものとできないものがあります。できないものは絶対に食器洗い乾燥機に入れないでください。表面に傷がついたり故障の原因となります。



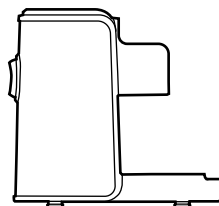
食洗機で洗えるもの  
(丸洗いできるもの)



ダクト、ブッシャー、スクリュー、フィルター、キャップ、ジュースカップ、しぼりかすカップ



食洗機で洗えないもの



本体

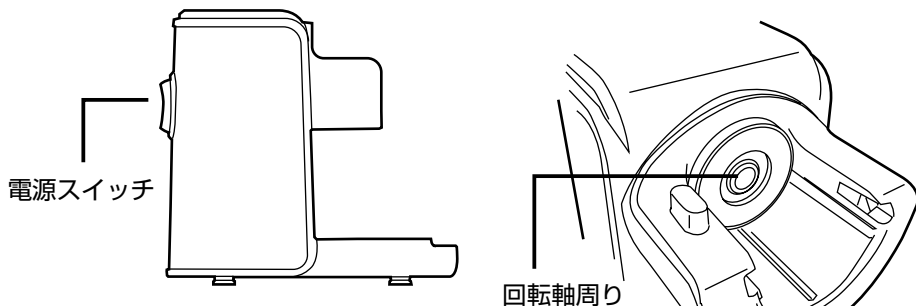


弊社の食洗機「ラクア」(最大温度 75 度) で洗浄・乾燥しております。他社製品で洗浄・乾燥する場合、説明書等で温度を確認の上で使用ください。75 度以上で洗浄・乾燥しないでください。

# お手入れつづき

## 本体

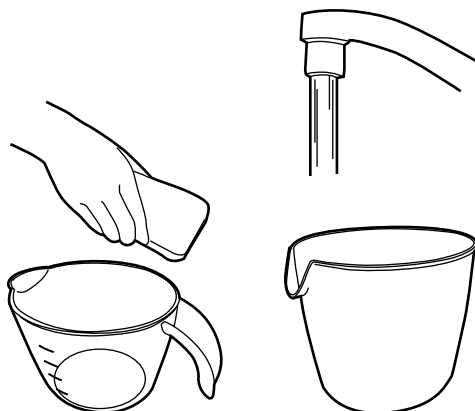
固く絞った布巾で水拭きします。絶対に水洗い・丸洗いしないでください。



電源スイッチ・回転軸周りは水分を多く含んだ布で拭かないでください。

## ジュースカップ・しぼりかすカップ

やわらかいスポンジなどに台所用中性洗剤をつけて洗い、水でよく流してください。その後よく乾かしてください。

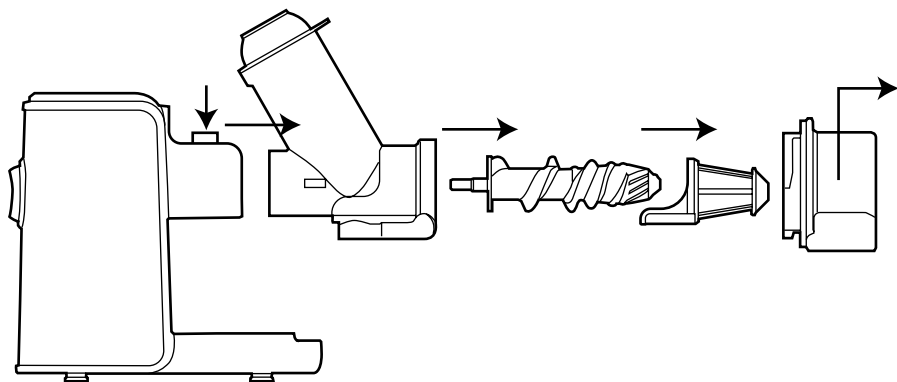


※本製品は食材を調理する器具です。衛生のため、常に清潔を保ってください。

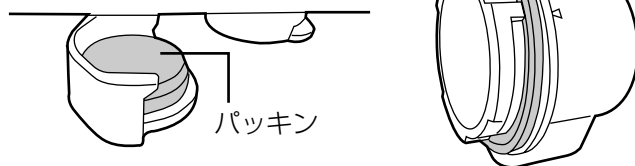
# お手入れつづき

## その他の部品

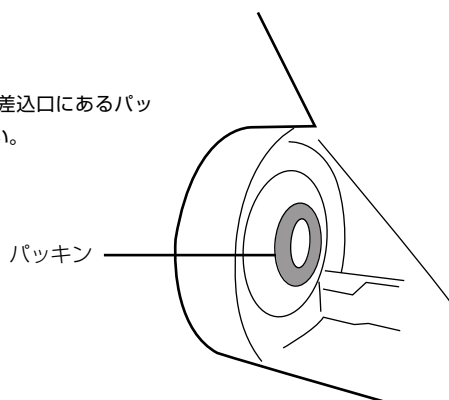
- 1** 組み立てと逆の手順で部品を本体から取り外します。



- 2** キャップのパッキン、ジュースキャップのパッキンを外します。パッキン

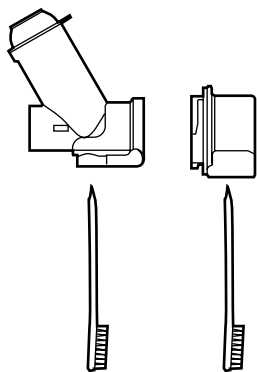


ドラムの奥、スクリュー差込口にあるパッキンは外さないでください。  
故障の原因になります。

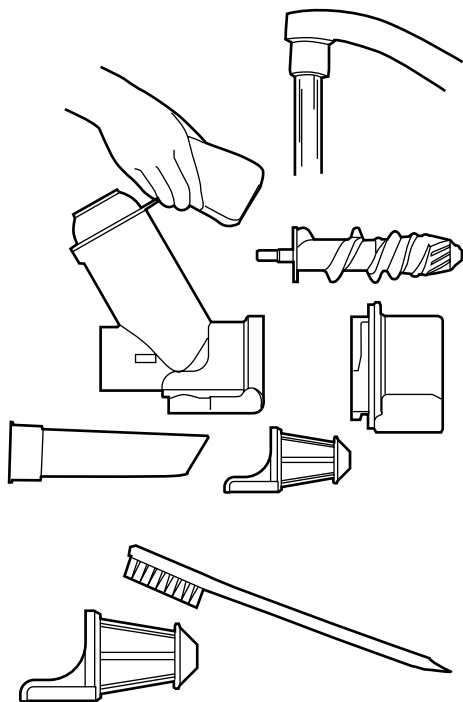


# お手入れつづき

**3** やわらかいスポンジなどに台所用中性洗剤をつけて洗い、水でよく流してください。その後よく乾かしてください。



注ぎ口などにたまった汚れは、掃除ブラシの柄でかき出してください。



フィルターの日などは付属の掃除ブラシで汚れを取り除いてください。

**4** 乾いた布で水気を拭いとり、よく乾かします。

# 故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本説明書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

| 症状              | 考えられる原因                   | 処置  |
|-----------------|---------------------------|---|
| 動かない            | 電源プラグが確実に差し込まれていない        | 電源プラグを確実に差し込んでください。   |
|                 | 電源スイッチが「O」の位置に合っている       | 電源スイッチを「ON」の位置に合わせてください。  |
|                 | ドラムなどの部品が正しく本体にセットされていない。 | 本体に正しく取付し直してください。   |
| キャップが開かない       | 材料が詰まっている                 | スイッチを「REV」(逆回転)にして3秒ほど動かしてから開けてください。                            |
| 途中で運転が止まる       | 材料をいれすぎている                | 食材は少しずついれてください。入れすぎた場合は、部品を本体から外し、食材をとりのぞいてください。                |
|                 | 固い材料をいれている                | 「REV」(逆回転)を3秒ほどおしてから「ON」にします。それでも止まる場合は部品を本体から外し、洗浄してからお使いください。 |
| ジュース・カスが<br>もれる | パッキンが正しくとりつけられていない        | パッキンを正しく取り付けてください。  |
|                 | ジュースカップが正しい位置に置かれていない     | 注ぎ口の位置を確認し、正しい位置にカップを置き直してください。                                 |
| 本体が熱くなる         | 15分以上使用している               | 30分以上休ませてから使用してください。15分以上連続では使用しないでください。                        |



# サポートセンターのご案内

## お問い合わせ・修理をご希望される場合

[support@thanko.jp](mailto:support@thanko.jp) に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

## 自動返信が届かない場合

送信前に「[@thanko.jp](mailto:@thanko.jp)」のメールが受信できるように設定の上メールを送ってください。

QRコードを読み取ると、スムーズに空メールを送信することができます。



## 不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ  
〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問い合わせメールアドレス :[support@thanko.jp](mailto:support@thanko.jp)

# 仕様

|          |  |
|----------|--|
| サイズ      | 幅 347× 高さ 388× 奥行 135(mm)                                  |
| 重量       | 3.28kg   |
| 電源       | AC100V 50/60Hz   |
| 定格消費電力   | 150W   |
| 容量       | ジュースカップ：400ml しぼりかすカップ：800ml                               |
| スクリュー回転数 | 100rpm   |
| 連続使用可能時間 | 15分  |
| ケーブル長    | 120cm  |
| 材質       | ABS PCTG(樹脂)+SUS304(ステンレス)                                 |
| 内容品      | 本体、プッシャー、ドラム、スクリュー、フィルター、キャップ、ジュースカップ、しぼりかすカップ、掃除ブラシ、取扱説明書 |
| 保証期間     | 購入日より1年間   |

※仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

血

風

山

風

山

山



**サンコー株式会社**

〒101-0023

東京都千代田区神田松永町 19 秋葉原ビルディング 8 階